



本日 10 月 10 日、高崎市のエテルナ高崎で **OECD 国際フォーラム** が行われます。これからの **新しい学習、そして教育のありかた** を考え、話し合うフォーラムです。**校長先生も登壇** されて、高女の SAH について発表されます。本校からは **生徒の希望者 11 名が参加**！群馬県内から計 50 名の高校生 OECD を通じて来日した研究者の方々といくつかのテーマについて話し合いをする予定です。

OECD は、2019 年にラーニング・コンパスを発表、新しい学習者像を提示してきました。（OECD ラーニングコンパスと検索！）そして、今日は新しい学習に向けた支援をどうしていったらいいかについて、高校生が OECD の研究者や県内の高校の先生方と話し合ってきます。

今日話し合うテーマのいくつか・・・

◎How do teachers need to change? (Teachers)

（教師の私たちはどのように変わる必要があるだろうか？）

◎How do learners need to change? (High school students)

（学習者の私たちはどのように変わる必要があるだろうか？）

◎ What kind of learning can promote autonomy?(All)

（どのような学びが学習者の自主性を促進するだろうか？）



さて、本日のこの話し合いの様様や成果をまた後日お知らせします。

話し合いのみんなのルール

Rules for everybody

(出典) 山口覚さんのアドバイスを基に、日本とOECD共同研究の枠組みで、参加生徒・大人が共創してきた「みんなのルール」です。

沈黙を歓迎する

Welcome silence and pauses

耳を澄ませて聴く。

Listen to others

否定も断定もしない

Neither deny nor assert

立場や年齢に拘らない

Don't be concerned with the person's position and/or age

お互いの顔色伺いをしない！

Do not seek for each other approval

「わからない」と言える雰囲気づくり

わかったふりをしない

Create a safe space to say

"I don't know" Don't pretend to understand

心の変容を許す。

考えが変わることもある。

Allow yourself and others to change.

It's possible that we experience change in what or how we think.

(結果にとらわれず)

対話を楽しむ！違いを楽しむ！

Enjoy the dialogue (regardless of results)!→Enjoy differences (in

Opinions)!→Enjoying will enhance your well-being!